

神奈川大学派遣交換留学生 近況報告書（初回）

所属	外国語学部	中国語学科	学科 専攻
派遣先大学 (国)	南京大学 (中国)		
所属プログラム・ 学部・研究科	交換留学 外国教育学院		
報告書提出日	2019年9月30日		
留学予定期間	2019年9月～2020年6月		

1. 渡航について

1.1. 出発前の準備

出願料・宿舍デポジット： 650 (元) /合計

航空券代： 11650 (円) /合計

ビザ申請関連費： 8400 (円) /合計

その他 (): (通貨入力) /合計

ビザ取得の際に残高証明書は必要でしたか？ はい いいえ

航空券はマイルで購入したため税金費用のみ。

1.2. 渡航について

観光もかねてプログラム開始日より早くに出国したため、行きは日本から上海は飛行機で約3時間、上海から南京は高鉄（新幹線）で約1時間半で移動した。

2. 到着後の手続きについて

2.1. 寮・ホームステイ等への入居手続き

入居の際注意事項を確認、署名します。

料金はデポジットで650元と1 Semester 3000元を支払う必要がありますが、これは入居後4日までに支払えば良いとのこと。しかしデポジットは現金のみなので注意です。

2.2. 滞在許可・外国人登録の手続き

1年間の滞在の場合は居留証をとるために公安へ役1ヶ月以内に行く必要があります。

その際は、パスポート・ビザのコピー、2寸の写真、健康診断書、

2.3. オリエンテーション・学生登録・プレイスメントテスト等の学内手続き

プログラム開始日の9月2日から4日までが学生登録期間でした。初日はとても混雑したため時間的に1日では終わらず、次の日まで持ち越しました。クラス分けテストは交換留学生は受けなくてもよ

く、私の場合は HSK でクラスが決まりました。

3. 目標について

3.1. 留学の目的、達成目標

私の留学の一番の目的は語学力の上達です。語学を学び様々な国の人と交流することで自分自身の視野や知識も広げていきたいです。この留学が自分の今後に大きく影響を与えてくれるものになるように、今後の活動に自主的に参加していこうと思います。とりあえず今の段階では、プログラム終了までに HSK 5 級、200 点以上での合格を目指します

3.2. これまでの学習・研修目標および達成度について

今のところ、授業以外では勉強をせず、色々な場所へ足を運んでいます。今後は授業の予習復習を忘れないようにしようと思います。

3.3. 今月の学習・研修目標

生活には慣れてきたので、予習復習など勉強面を意識していきたい。また、留学生以外の現地の人との繋がりをもっと広げていきたい。

4. 学修について

4.1. 授業時間割

現在の学期	前学期
月	16:10-18:00 声楽
火	8:00-9:50 日本文化討論 10:10-12:00 中国語
水	10:10-12:00 中国語 14:00-15:50 中国語ライティング 16:10-18:00 中国語リスニング
木	10:10-12:00 中国語 19:10-21:00 戦後日中関係
金	10:10-12:00 中国語 14:00-15:50 中国文化導論 16:10-18:00 新メディア読解応用
土	
日	

4.2. 授業について

中国語 (必修)

(中級下クラス) 先生はとても明るく優しい。教科書の内容にそって授業が進む。皆の理解度に合わせて英語混じりで進むため、そこまで難しくなくやりやすい。

中国語ライティング (選択)

先生が優しく少しいケメンである。全レベルの生徒が受講するため学ぶ漢字が小学生レベルである。日本人にとっては簡単だと思う。グループワークが多く他国の人との交流が行える。

中国語リスニング (選択)

先生は若いお姉さんである。こちらの授業はほぼ中国語で行われる。授業内容はそこまで難しくなく、新出単語などは漢字のある日本人にとってはまだ簡単な段階である。

中国文化導論（選択）

先生が若く噂によると大学院生である。留学経験があるらしく全て英語で説明される

新媒体閲読応用（選択）

WeChat や LINE などネットに関することをテーマに取り上げ資料などを参考に討論する。

以下は本科の科目からの選択

声楽

本科の科目であるため全て中国語で行われる。簡単な譜面が配られ歌う。

日本文化討論

授業が日本語で行われる。生徒も日本語が少々できる方が多い。少人数の授業である。主な内容は日本と中国の戦前後の情勢についてである。朝が早いところが大変である。

戦後日中関係

戦後の日中関係について講義している。

4.3. 予習・復習・自習について

中国語

寝る前に少し教科書を読む

ライティング

宿題の漢字の書きとり練習

リスニング

なし

中国文化導論（選択）

なし

新媒体閲読応用（選択）

なし

5. 生活について

5.1. 衣食住について

住居	学内寮（その他：）
----	-----------

食事や物の物価が安い。食べ物は日本ではあまり馴染みのない味があるため好き嫌いがわかれると思うが、ちゃんと美味しいものもたくさんある。キャッシュレス化が進んでおり、ほぼ携帯1つで生活できる。

5.2. 課外活動について

歴史が溢れる南京にはたくさんの観光スポットがあるため、休日は近くに観光に行ったり、繁華街へ遊びに行ったりしている。学校のプログラムで移動を含め6日間西安旅行に参加した。この西安旅行は留学生先着順で、費用は往復の交通費（約600元）+雑費のみであり、現地での宿泊費や観光費、食費などは全て学校持ちであった。様々な博物館や黄河など観光スポットへ行くことができた。特に印象深かったのは「兵馬俑」である。教科書で見っていたものをいざ目の前にし、とても感動した。

5.3. 現在までの感想

普段の生活において、ルームメイトが日本人であったためとても生活がしやすく安心して居る。語学上達のために、もっと他国の人との交流も心掛けて居る。まだ観光やお出かけばかりして居るため、夏休み感が抜けて居ない。生活には慣れ今のところ毎日楽しく過ごして居る。生活には慣れてきたので今後は勉強面に置いてもっと重点をおき予習復習を心掛けようと思う。

西安旅行をきっかけに中国の歴史にも以前より興味を持つことができ自分にとってとても有意義な時間を過ごせた。

以上

神奈川県派遣交換留学生 近況報告書（11月）

所属	外国語学部	中国語	学科 専攻
派遣先大学 (国)	南京大学 (中国)		
所属プログラム・ 学部・研究科	海外教育学院		
報告書提出日	2019年11月 日		

1. 目標について

1.1. 留学の目的、達成目標

私の留学の一番の目的は語学力の上達です。語学を学び様々な国の人と交流することで自分自身の視野や知識も広げていきたいです。この留学が自分の今後に大きく影響を与えてくれるものになるように、今後の活動に自主的に参加していこうと思います。とりあえず今の段階では、プログラム終了までに HSK 5 級、200 点以上での合格を目指します

1.2. 先月の学習・研修目標および達成度について

行きつけのお店の店員さんと仲良くなり、そのお店に行ったら少しお喋りをしたり、日本語クラブに所属し、日本語クラブの部員と仲良くなったりと、以前の留学生以外の現地の人との交流も増やしたいという目標は達成できたと思う。しかし、まだ予習の面ではあまいので、今後予習を意識していきたい。

1.3. 今月の学習・研修目標

復習だけではなく予習も心がけようと思う。

2. 学修について

2.1. 授業時間割

現在の学期	前学期
月	科目名 (時間 xx:xx-zz:zz)
火	
水	
木	戦後日中関係→履修取り消し
金	
土	
日	

2.2. 授業について

中国語 (必修)

(中級下クラス) 先生はとても明るく優しい。教科書の内容にそって授業が進む。皆んなの理解度に合わせて英語混じりで進むため、そこまで難しくなくやりやすい。

中国語ライティング (選択)

先生が中間のタイミングで変わり綺麗なお姉さんになった。 甲骨文字や象形文字など漢字の起源についてやっている。

中国語リスニング (選択)

少しずつ難易度が上がり、グループごとのプレゼンテーションが行われた。

中国文化導論 (選択)

こちらの授業は二週ごとに先生が変わるタイプらしく、様々な中国文化の分野について説明された。全て英語が用いられる。

新メディア読解応用 (選択)

中間試験としてグループごとにディベートをした。

以下は本科の科目からの選択

声楽

本科の科目であるため全て中国語で行われる。簡単な譜面が配られ歌う。毎回授業で何人か指名され一人ずつ歌うのだが、一回指名された。

日本文化討論

授業が日本語で行われる。生徒も日本語が少々できる方が多い。少人数の授業である。主な内容は指定の本があり、その内容に沿って行われる。グループごとに部分的に要約し、自分の担当の部分にまわってきたらその要約を発表する。朝が早いところが大変である。

戦後日中関係

戦後の日中関係について講義している。

2.3. 予習・復習・自習について

中国語

少し教科書の新出単語を練習する

ライティング

宿題の漢字の書き取り練習

リスニング

なし

中国文化導論 (選択)

なし

新メディア読解応用 (選択)

なし

2.4. 語学力について

あまり自分では語学力の向上について実感はしていないが、他の人に語学力が上がったと思うと言われることがあったので多少は伸びていると信じている。

3. 生活について

3.1. 衣食住について

住居	学内寮（その他： ）
シャワーヘッドや電気フライパン、炊飯器、床マットなどを購入するなど生活の質が上がったと思う。	

3.2. 課外活動について

仲のいい日本人韓国人の皆で隣の州の遊園地へ行ったり、近場の観光スポットに行くなど土日は旅行に行くことが多い。ハロウィンの時期には留学生の友達で仮装をして楽しんだ。また日本語クラブの方々のご飯に行ったり、充実した生活を送っている。
--

3.3. 現在までの感想

とっても楽しく過ごしている。時間がすぎるのがはやく感じる。

以上

神奈川県立大学派遣交換留学修了報告書

所 属	外国語学部	学 科	中国語学科	3 年次
派遣先大学 (国)	南京大学 (中国)			
所属プログラム・ 学部・研究科	海外教育学院	履修言語	中国語	
留学期間	2019 年 9 月～2020 年 1 月			
報告書提出日	2020 年 8 月 31 日			

1. 学修について

1.1. 学期区分

学期	授業期間	試験期間	履修登録するまでの過程
秋学期	9 月 9 日 ～12 月 27 日 (16 週)	12 月 30 日 ～1 月 10 日	基本的に留学生は必修科目に加えてどの学科の授業も 選択できるようであった。オンラインにて登録

1.2. 履修科目・内容

学期	履修科目名	合計時間	履修内容・授業での取り組み
		(内訳)	
秋学期	Comprehensive Chinese(2)	120 時間	語学レベル別の必修科目です。レベル別テストは強制では なく希望者のみで、主に HSK やその場での会話レベルでク ラス分けされました。週に 4 日間 2 時間の中国語の授業で した。教科書に基づいて授業が進められました。中間・期末 試験としてパワーポイントを用いた発表や、テストがあり ました。
		2 (時間/回) × 4 (回/週) × 15 (週)	
秋学期	An Introduction to Japanese culture	30 時間	日本語学科の選択科目です。日本語学科の学生と共に授業 を受けました。 主に日本語を使用した授業で、授業運用方法は、配布資料 (日本語) の内容をグループごとに要約し、発表をしまし た。期末試験は日本語でのレポート提出でした。
		2 (時間/回) × 1 (回/週) × 15 (週)	
秋学期	Introduction	30 時間	留学生向けの選択必修科目です。1 テーマごとに講師が代

	to Chinese Culture	2(時間/回) × 1(回/週) × 15(週)	わり、その講師ごとに試験が行われました。主に英語を用いた授業でした。
秋学期	Chinese Intermediate Listening and Speaking Course	32 時間	留学生向けの選択必修科目です。中間・期末試験はパワーポイントを用いたグループ発表と筆記試験でした。先生がそれぞれテーマを用意し、それに関連する中国語学習と、書き取りがありました。
		2(時間/回) × 1(回/週) × 16(週)	
秋学期	Reading and Writing Chinese Character	32 時間	留学生向けの選択必修科目です。中間・期末試験は筆記試験でした。授業内容は主に漢字についてでした。
		2(時間/回) × 1(回/週) × 15(週)	
秋学期	New Media Reading and Application	32 時間	留学生向けの選択必修科目です。中間試験は主にパワーポイントを用いた発表、期末試験はグループごとのディベートでした。授業内容としては中国の SNS 等を取り上げ、それについてグループごとに意見を発表するような形でした。
		2(時間/回) × 1(回/週) × 16(週)	
秋学期	Rudiments of Vocality	32 時間	一般共通教養科目です。授業内容は主に音楽に関する歴史等の講義と実際に配布された楽譜の歌を歌いました。期末試験は一人一人講師の前で歌いました。
		2(時間/回) × 1(回/週) × 16(週)	

1.3.学修する上で心がけていたこと、予習復習の仕方について

知らない単語がでてきたら、なるべくすぐ調べるようにしていました。

1.4.語学力について

自分自身ではあまり実感はなかったのですが、友人に語学力が伸びたと褒められ嬉しかったです。また、日本に帰国後今まで全く気にしていなかった中国語のアナウンスや表記の意味が分かるようになっていて、そのような時に語学力の上達を実感しました。

2. 留学の成果を振り返って

2.1. 学修の成果

必修科目や選択必修科目では、主に中国語の語学力の上達が大きかったです。また、パワーポイントを用いての発表をする機会が多かったため、発表に関する経験も得ることができました。この経験は今後の仕事等にも活用できると感じました。

日本文化の授業では、日本語を用いての授業であり、周りの学生も日本語学科であることから特に不自由なく授業を受けることができました。日本を第三者の目線から見ることで新たな知識や視野も得ることができたと思います。

声楽の授業では、本科生との授業であったため分からない単語があったら隣の本科生に聞くなどして、中国人の友人を作るとても良い機会になりました。

2.2. 学修面での反省点ならびに留学志望者へ学修面のアドバイス

必修・選択必修科目では、日本人である私たちは漢字があるため、授業や日常で登場する単語の意味は見れば理解しやすいです。しかしそれで習得した気になってしまい自主勉強を怠ってしまいました。実際に現地での交流はもちろん大切だと思うのですが、更なる語学力向上のためには自主勉強は大切だと思います。

また、学習した単語は使わないとなかなか覚えられない物だと思うので、新しく覚えた単語はなるべく使うように意識するのも良いと思います。

2.3. 留学生活で得られたもの

様々な留学生との交流から、様々な観点の視野が広がったと思います。

また言葉が通じない状況でもジェスチャーや知っている単語を組み合わせる等、試行錯誤の末伝えたりした経験から、すぐに諦めない気持ちや応用力を得ることができたのではないかと思います。

例え相手が何を話しているか分からなくても頑張って理解しようとしたり、状況によっては理解しているフリをするなどした経験から、ある意味適応能力も得たのではないのかなと思います。

2.4. 留学生活での反省点ならびに留学志望者へ生活面のアドバイス

私の反省点はもう少し自主学習を行うべきであったなという点です。

しかし良い思い出だけではなく苦労した経験こそが、私は自分の成長につながるものだと思っています。そのため、結果を恐れて何もしないよりとりあえず行動してみるということが大切だと思います。

留学先では日本では中々みる機会のない事や経験できないことが沢山あると思います。せっかくの留学のチャンスなので是非多くの事を経験してほしいなと思います。

派遣交換留学中の生活等に関する調査

記入日	2020年8月31日	
派遣先国	中国	
派遣先大学	南京大学	
留学先での所属学部	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等 学部名：(海外教育学院) <input type="checkbox"/> 語学研修 <input type="checkbox"/> その他 ()	
本学での所属	外国語学部	中国語学科・専攻
学年	2年次 (留学開始時の学年)	
	2年次 (留学終了時の学年)	
留学期間	留学開始年月 2019年9月 ~ 留学終了年月 2020年1月	
	留学期間 5ヶ月間	

I. 留学先での住居について

1	住居形態は 何でしたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 学内寮 <input type="checkbox"/> 学外寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> 民間アパート <input type="checkbox"/> その他 ()
2	部屋の形態	<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 2)
3	住居形態の詳細を教えてください。	(ルームメイト日本人一人の計二人部屋、ベッド・机が2セット、トイレ、シャワー、洗面台)
4	入居時手続き	(国際寮の受付でデポジットを払い、鍵を受け取る)
5	費用(月額)	(約 8500)円
6	食費(月額)	<input type="checkbox"/> 自炊 <input checked="" type="checkbox"/> 食堂 <input checked="" type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他(1~2万)円
7	支払方法	(一学期ごとに支払い、現金・クレジット共に可)
8	住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面所 <input type="checkbox"/> トイレ(共同) <input checked="" type="checkbox"/> トイレ(個別) <input type="checkbox"/> シャワー(共同) <input checked="" type="checkbox"/> シャワー(個別) <input type="checkbox"/> 浴槽 <input checked="" type="checkbox"/> 冷暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> ジム <input checked="" type="checkbox"/> 洗濯機 <input checked="" type="checkbox"/> 乾燥機 <input type="checkbox"/> その他 ()
9	住居選択方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学に申込 <input checked="" type="checkbox"/> 留学先大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者・新聞を通じて <input type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他()
10	周囲環境	(学校敷地内に生活用品を売っているスーパーや寮等があるため敷地内だけでの生活も可。学校の近隣には駅や薬屋さん飲食店、銀行などがある。)
11	アクセス	(国際寮から授業を行う建物まで徒歩で約 20 分)
12	留学中の住居に関してアドバイス	(基本的に学校敷地内だけでも生活には困らない。学校も駅近なためお出かけもしやすい。)

II. 通信環境について

1	日本キャリアの携帯電話	持参した
2	現地キャリアの携帯電話	現地でSIMカードを購入
3	現地携帯電話の取得手続きの方法	(大学側で行なってくれた。)
4	自宅のインターネット接続環境	使用しなかった
5	大学内インターネット	無線(大学または寮へのLAN接続)

接続環境	
------	--

III. 留学費用について

諸経費（1ヶ月の平均）			
1	宿舍費	554 /月	備考（元）
2	食費	1000 /月	備考（元）
3	交通費	200 /月	備考（元）
4	通信費	0 /月	備考（元）
5	娯楽費	50 /月	備考（元）
6	図書費	0 /月	備考（元）
7	学用品（教科書など）	10 /月	備考（元）
8	被服費	300 /月	備考（元）
9	医療費	0 /月	備考（元）
10	雑費・その他	0 /月	備考（元）
上記以外にかかった大きな金額の内訳（留学準備期間含む）			
11	出願料・宿舍デポジット	800 /月	備考（元）
12	ビザ申請関連費	8000 円/月	備考（出発前一回）
13	航空券代（休暇時旅行費用は除く）	約 20000 円/月	備考（マイルージ使用（手数料））
14	その他	約 15 万 円/月	備考（予防接種・保険）
15	留学全日程に要した総額（概算）	70 万 円/合計	
お金の持って行き方			
16	<input checked="" type="checkbox"/> 現金（渡航時：20万 円） <input type="checkbox"/> 国際キャッシュカード（銀行名： ） <input type="checkbox"/> 海外送金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカードからのキャッシング <input type="checkbox"/> その他（ ）		
17	現地で銀行口座開設	した	
18	口座開設手続き方法・利点・欠点	初日に大学側が銀行を招いており、銀行口座開設を手伝ってくれた	
19	お金に関するアドバイス （今後留学をする学生に対して）	携帯決済のためお金を使っている感覚があまりなくなるため、使いすぎないように注意。	

IV. 保険・医療について

1	海外旅行（留学）保険の種類	D19 （5か月分で5万円）
2	留学中に病気・けが等をし、通院・薬の処方を受けましたか？	はい
3	海外旅行（留学）保険の適用を受けましたか？	受けた
4	どのような方法で適用を受けましたか？	キャッシュレス
5	日本から持参した方が良かったなと思う薬などはありますか？理由は何ですか？	胃腸薬

V. 持ち物について

1	日本から持っていったもの	衣服、薬、洗面用品、洗剤、味噌汁等のレトルト類、充電器、ドライヤー・コテ
2	現地で購入したもの	布団・枕、机の照明器具、
3	（自分は持っていかなかったが）日本から持っていったら便利だと思ったもの	柔軟剤、衣服のシワ伸ばしスプレー、消臭スプレー

VI. 留学先で困ったこと

特になし

VII. その他、後続の学生へのアドバイス

困ったらとりあえず近くの人に相談すればどうにかになります。現地の人も思ったより優しいので安心して下さい。大変なこともあるかもしれませんが、それもいい経験！何よりも楽しむことが一番！

